

タブレットパソコンの使用について

令和5年6月 小松島市新開小学校

今の世の中は、コンピュータ（パソコン、タブレット、スマホなど）を仕事や学習で使ったり、生活を便利に、楽しくしたりすることが当然になっています。将来、社会人になり、社会に出て活躍する皆さんに「コンピュータのよき使い手になってもらいたい」という願いのもと、令和3年度から、小松島市から学校を通じて、皆さん1人1人にタブレットを貸し出すことができるようになりました。

ぜひ、ただ映像を見るだけ、ゲームをするだけの遊び道具ではなく、自分の学習や生活のために、さらには、人のために使えるようになってほしいと思います。

タブレットパソコンを学校や生活で使えるようになると、どんなことができるでしょうか。「分からないことがあれば、インターネットを使って調べることができる」「いいなと思った様子をカメラの機能を使って記録できる」「自分の画面を大きく映し出して分かりやすく説明することができる」など、今までになかったことができるようになります。これだけを思い浮かべても、なんだか楽しくなってきますね。

ただし、いいことばかりではありません。使い方を間違えると、自分の身が危険になったり、人を傷つけてしまったりすることがあります。そこで、皆さんには、タブレットを正しく使ってもらいたいという願いを込めて、15の約束を作りました。学校でも家庭でも守ってコンピュータのよき使い手となってください。